

株主メモ・株式に関するお手続きについて

株主メモ

決 算 期	毎年3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月に開催
基 準 日	定時株主総会については3月31日 利益配当金については3月31日 中間配当を行う場合は9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)
公 告 の 方 法	日本経済新聞
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所 市場第二部
証 券 コ ー ド	9885

[ご注意]

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



株式会社シャルレ 〒654-0192 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
TEL 078-792-7000(代) <http://www.charle.co.jp/>

株式に関するお手続きについて

特別口座に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○特別口座から一般口座への振替請求	○郵送物等の発送と返戻に関するご照会
○単元未満株式の買取請求	○支払期間経過後の配当金に関するご照会
○住所・氏名等のご変更	○株式事務に関する一般的なお問合せ
○特別口座の残高照会	
○配当金の受領方法の指定（※）	

お問合せ先	
特別口座管理機関	株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)	手続書類のご請求方法 音声自動応答電話によるご請求 ☎ 0120-684-479 (通話料無料) インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/
---	---

（※）特別口座に口座をお持ちの株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は、お選びいただけません。

証券会社等に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会	○左記以外のお手続き、ご照会等
○支払期間経過後の配当金に関するご照会	
○株式事務に関する一般的なお問合せ	

お問合せ先	
株主名簿管理人	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



株主のみなさまへ 第36期 報告書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

株式会社シャルレ 証券コード 9885

株主のみなさまへ

このたびの東日本大震災により被災されましたみなさまに、
謹んでお見舞いを申しあげますとともに、
被災地の一日も早い復興を心より祈念申しあげます。

平素は当社へのご高配を賜り、心よりお礼申しあげます。
ここに当社第36期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の
報告書をお届けさせていただきます。
今後も業績と企業価値の向上を目指して邁進してまいりますので、
一層のご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成23年6月

株式会社シャルレ 代表取締役社長 岡本 雅文



Contents

基本理念

人はみな豊かでなければならない
我々に関係ある人はみな
どうしても豊かでなければならない

目指す企業像

「日々の生活に新たな
『豊かさの基準』を提案し続ける」
カンパニーへ

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| P1 | 社長あいさつ・基本理念等 |
| P2-4 | トップメッセージ |
| P5-6 | 美と健康的のシャルレ
(ウェルネス関連商品について) |
| P7-8 | トピックス・シャルレのCSR |
| P9-10 | 主なブランドラインナップ |
| P11-12 | 連結財務諸表の概要 |
| P13 | 個別財務諸表の概要 |
| P14 | 会社の概要・株式の状況 |
| P15 | 株主メモ・株式に関するお手続きについて |



当連結会計年度における我が国の経済は、海外市場の環境の改善や各種政策の効果を背景に持ち直す傾向にありましたが、本年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、景気の下振れが懸念される状況にあります。また、金融資本市場の変動や原油価格上昇の影響を受けて、雇用情勢等の悪化がより一層懸念される状況にあります。

東日本大震災の当社企業グループへの影響といたしましては、東北および関東地方の事業所における従業員の人的被害はありませんでしたが、当社物流委託倉庫(埼玉)においては、設備の損傷、保管商品への被害、停電等の影響により、一時的に商品の受注および出荷を停止せざるを得ない状況となりました。その結果、被災地域のみならず、全国的に一時的な販売・営業活動の低下を招き、事業活動への影響がありました。

このような環境の中、当社企業グループは人々の日々の生活に新たな『豊かさの基準』を提供する企業として、国内レディースイシナー等販売事業の業績回復を図るとともに、国内外において成長が期待される新たな事業領域にも積極的に挑戦することを経営方針に掲げ、事業活動を行ってまいりました。

国内レディースインナー等販売事業について

国内レディースインナー等販売事業の状況はいかがだったのでしょうか？

国内レディースインナー等販売事業におきましては、“毎日の暮らしに「心おどる感動」と「心やすらぐ安心」。”を長期的なビジョンに掲げ、「下着のシャルレ」から「美と健康的なシャルレ」へとコーポレートブランドイメージのシフトを目指してまいりました。特にウエルネス分野の技術及び商品の研究・開発を強化して、独自性のある商品の開発に積極的に取り組んだ結果、当連結会計年度期間中において新たに4件の特許権を取得することができました。

商品施策面において販売状況はいかがだったのでしょうか？

ウエルネス分野の商品におきましては、膝にかかる負担を軽減することができる機能で特許を取得しました「膝サポートボトム」を10月に発売いたしました。この商品は、お客様から機能面において非常に高い評価をいただき、すでに累計販売数が10万枚を超えるヒット商品となっております。

また、シャルレ独自のパターン設計で特許を取得しました、美しい姿勢を保つための「姿勢意識インナー」を1月に発売いたしました。さらに、前連結会計年度において発売開始後すでに20万枚以上の販売を記録いたしました「腰サポートガードル（婦人用）」に、紳士用を発売し、より幅広いお客様のご要望にお応えできるようになりました。

アウター類におきましては、昨年3月と4月に「シャルレ ドレッセ」シリーズのカットソーやパンツなどを発売いたしました。特にカットソーは、素材や着心地の他に、カラフルな5色展開などが評価されたことにより、売上に貢献いたしました。

ファンデーション類におきましては、昨年4月には、比較的若い世代のターゲットに向けて、モールドカップブラジャーを発売いたしました。モールドカップの着用感に加え、同時期に発売いたしましたボディシェーパーやショーツともコーディネートすることができ、愛用

者に喜ばれました。また、8月にはビジネスメンバーを対象とした特別セールの実施や、ピローケースなど、幅広いお客様に向けた手頃な価格の商品を発売したことにより、多くのビジネスメンバーの活動促進にも繋がりました。

化粧品類におきましては、7月にヘアケア・ボディーケアブランドである「シャルエーゼ」の100万本出荷記念感謝企画を実施し、9月から11月にかけて、基礎化粧品を中心とするブランドである「エタリテ」の7周年記念感謝企画を行い、ご愛用者および新規のお客様向けのお得なセット商品を発売したことにより、売上に貢献いたしました。また、2月には、30代～40代の初期的なエイジングケアを目的とする新シリーズ「エタリテ フレディアス」を発売し、新たな愛用者の拡大を図ってまいりました。

営業施策面においての活動状況はいかがだったのでしょうか？

営業施策面におきましては、昨年4月に全代理店を対象にした「第27回シャルレ代理店セミナー」を実施し、方針や施策の共有化を図りました。また、昨年4月より販売力強化を目的とした代理店や特約店対象のインセンティブ施策を実施しております。7月に前期コンテストの入賞者を対象としたビジネスメンバー向けの海外セミナーを韓国（ソウル）にて実施し、会社方針の共有を図るとともに販促意欲の向上に繋げました。8月から9月にかけては、全国各地で「スマイルアップセミナー」を開催し、秋の最需要期に向けた活動促進を図りました。さらに、ボーナス強化月間として9月から11月にかけて、海外セミナーへの参加権利を目指す「シャルレ チャレンジコンテスト2010」を行い、目標を共有するとともに、ビジネスメンバーの意欲向上を図りました。また、1月から3月にかけては、ビジネスメンバーと一般消費者を対象とした新商品発売記念の販促キャンペーンを行い、販売と購入意欲、両面の向上を図りました。このように、ビジネスメンバーの活動促進に注力した結果、主力となるビジネスメンバー数の維持や増加につながりました。

商品面においてはウエルネス分野の商品開発および販売に、営業施策面ではビジネスメンバーの活動促進に、また、財務面においてはコスト効率化への取組みなどにそれぞれ尽力することにより、

積極的な事業展開を行ってまいりました。その結果、国内レディースインナー等販売事業の売上高は228億48百万円と、前連結会計年度の水準を維持し、長らく続いている売上下降のトレンドを緩和することができました。また、化粧品やウエルネス商品等の高付加価値かつ収益性の高い商品の売上比率が向上したこと、さらに過剰在庫の解消、徹底的なコストの効率化を図ったことにより、売上総利益が大幅に改善し、さらに販管費が減少した結果、営業利益は21億24百万円となり、増益となりました。

企業グループの事業活動について

企業グループにおいての事業活動はいかがだったのでしょうか？

【企業グループにおいての事業活動について】

海外レディースインナー等販売事業におきましては、中国の百貨店での店舗販売を行ってまいりました。既存店舗については、既存顧客のリピート購入や新規顧客の獲得、販売スタッフの教育等を充実した結果、売上が増加いたしました。また、積極的に新規出店を行った結果、営業店舗数は10店舗増加し、上海の旗艦店を中心に19店舗になりました。さらに、現地の消費者ニーズを反映した商品開発および販売にも取り組みました。

情報サービス事業におきましては、前連結会計年度に引き続き、主力商品であるタッチ式ボイスリーダーペン（U-SPEAK）の販売を行ってまいりました。国内においては、博物館やイベントにおける展示品紹介用ツールとしてのレンタルや、読書機能が付いた「名作ふたたび」の販売により売上を伸ばしました。海外においては、教育用ツールとしての販路を模索し、アジア圏での普及と販路の開拓に取り組み、新たな受注に繋げました。

LED照明販売事業におきましては、主力商品のひとつであるLED防犯灯について、群馬県太田市に約1万8,000灯を導入する内容のESCO事業契約を締結し、導入設置がほぼ完了し、翌連結会計年度以降にサービス提供に伴う収益が発生する予定です。また、自

治体やショッピングモール等への営業活動を積極的に行い、商品に対する高い評価を得られました。

【企業グループの売上高等について】

当連結会計年度における当社企業グループの売上高は231億72百万円（対前年比0.5%減）、営業利益は15億22百万円（同156.4%増）、経常利益は15億65百万円（同142.5%増）、当期純利益は16億28百万円（同863.5%増）となりました。

最後に株主・投資家のみなさまへのメッセージをお願いいたします。

当社企業グループは、中核事業である国内レディースインナー等販売事業のビジョンに“毎日の暮らしに「心おどる感動」と「心やすらぐ安心」。”を掲げ、人々の暮らしに驚きや発見のある商品やサービスを通して、さまざまな喜びをお客様・地域・社会へ提供する企業を目指してまいります。そのためには「美と健康的なシャルレ」として、国内・海外における「美と健康」関連事業に積極的に取り組んでまいります。また、企業グループ内の経営資源を有効に活用し、グループ企業間のシナジーをより強化してまいります。さらに、強固な財務体质を確立するために、引き続き生産性の向上やコスト削減に努めることで、グループ全体で企業価値の向上を図り、多くのステークホルダーから高い評価を獲得することを目指してまいります。国内レディースインナー等販売事業において、「美と健康的なシャルレ」として、とくにウエルネス関連のインナー類の開発・販売を強化し、独自性の高い商品を発売することで、消費者の新たなニーズを創出しています。化粧品類については、幅広いターゲットに対応する商品の拡充やビジネスメンバーの販売活動を支援することで、愛用者を拡大してまいります。また、業務効率化や生産性の向上によるコスト削減を推進し、安定的な利益の確保を目指します。

今後とも当社企業グループの業績と企業価値の向上を目指して邁進してまいりますので、株主・投資家のみなさまにおかれましては、これからも変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申しあげます。

『美と健康のシャルレ』 ウエルネス関連商品について

私たちだからこそ、届けられる喜びと感動を。

シャルレウエルネス

シャルレ独自の設計と機能で「美と健康」を応援

医療など専門的な知識に基づき、シャルレ独自の技術で開発し誕生した健康系商品「シャルレウエルネス」。

既に発売している商品は高い評価をいただいております。

これも、今まで積み重ねてきた知識や技術をもとに

「シャルレだからできること」であり、

「シャルレにしかないもの」であると確信しています。

これからも、豊富なラインナップを取り揃え、ウエルネス商品を通じ、しあわせの輪が広がっていくことを目指してまいります。

※こちらでは、特許取得商品の一部をご紹介させていただきます。

CharleWellness シャルレウエルネス

* シャルレウエルネス 3つのこだわり *

専門的な理論を採用

医療など専門的な知識に基づき、ときには専門家にアドバイスを受けて共同で開発。確かな理論があるからこそ、商品の機能を最大限に発揮できるのです。

高い機能性を実現

多くの方にサポート力を実感してもらうため、すべての商品でモニター調査を実施。効果や着用感についてヒアリングを重ねて、高い機能性を実現しました。

オリジナル性のある商品開発

独自の技術で、特許や実用新案の出願・取得を目指して開発。シャルレならではの商品として、品質と快適性を追求し、優れた効果と着用感を両立させています。

【ウエルネスボトム（膝サポート・8分丈）】

特許 取得

平成22年
10月発売

膝にかかる負担を軽減して、歩行を軽やかに。
“ひざサポウォーカー®”

シャルレ独自の特許技術(特許第4607233号)を取り入れた4つの設計を基本にデザイン。



4つの 設計

- 脚を内側に絞り込み、補整させる設計
- 膝を温める設計
- 中臀筋*をソフトにサポートする設計
- 正しい姿勢をサポートする設計

歩行時に外側に開きがちな膝を、内側へと補整する機能設計ボトム。歩く動作とともに、“太もも部の外側から内側へと絞り込むような力”と“サイドから内側へおさえる力”が加わる独自構造で膝にかかる負担を軽減します。

* 中臀筋は、お尻の上にある筋肉の1つで、脚を動かすときに働き、バランスを取つたり姿勢を安定させる重要な筋肉です。

【ガードル（腰サポート・ハイウエスト）】

特許 取得

平成 21年
10月発売

はいてサポート。歩いて筋トレ。
着用することで腰をサポートする“サポート®”ガードル。

シャルレグループ独自の特許技術(特許第4024287号)を取り入れた4つの設計を重視したシンプルデザイン。



CharleWellness
シャルレウエルネス

1 腰痛体操*2の理論を取り入れた設計

2 骨盤を安定させる設計

3 腰を支える設計

4 姿勢をキープする設計

4つの 設計

着用することで腰を「サポート」し、歩くことでお腹や太ももの筋肉を「トレーニング」するハイウエストガードルです。腰にアプローチする機能だけでなく、お腹をおさえ、ヒップを高い位置でキープして、女性らしい美しいボディーラインに整えます。

*1 女性の1日の平均歩数は6,325歩です。(平成21年国民健康・栄養調査)

*2 腰痛体操とは、日常的な腰痛対策で、腹筋や身体の前面の筋肉を鍛えたり、背筋や身体の後面の筋肉や腱を伸ばす運動です。一般的に腰痛予防として推奨されている体操で、医療機関などでも紹介されています。

【ウエルネスインナー（姿勢意識インナー・ノースリーブ】

特許 取得

平成 23年
1月発売

サイドのSで“姿勢”毎日きれい。“セイイナー®”
腰とお腹の位置に着目して設計された姿勢意識インナー。

シャルレ独自の特許技術(特許第4660630号)を取り入れた3つの設計を基本にデザイン。



トピックス

Topics 1

古い角質によるくすみに着目した初期エイジングケアシリーズが加わりました。

いまを重ねて。上質肌のはじまり。

eterrite
fredias
エタリテ フレディアス

写真左から・エッセンスウォッシュ(洗顔料)・ミルクウォッシュ(洗顔料)・ミルククリーム(乳液)・エッセンスローション(化粧水)・ミルクジェルクレンジング(クレンジング)

ネーミングの由来[fredias]

フランス語のfrequenter(フレカンテ:つき合う)+dialogue(ディアログ:対話)から生まれた名前。英語のフレンド(友人)、ティア(親愛なる)の音を重ね、「毎日のスキンケア生活に、親しみのある存在」になれるよう願いを込めました。

30代、40代の肌からうるおいや透明感を奪う原因の一つに、年齢とともに起こる角質層の変化があります。エタリテ フレディアスは「与える」だけでなく、「除く」お手入れでも角質層にアプローチ。全アイテムに配合した3種類の植物由来成分の働きで、溜まりがちな角質をケアして、うるおいと透明感に満ちた肌へと導きます。

1 ためない

「乳酸桿菌／セイヨウナシ果汁発酵液*1」は、うるおいを与えて古い角質を取り除きやすくし、角質を溜めにくくする成分です。



3種類の植物由来成分

2 うるおう

「セイヨウシロヤナギ樹皮エキス*2」は、うるおいを与え、みずみずしさを保つ成分です。



3 すきとおる

「セイヨウオオバコ種子エキス*3」は、うるおいを与えて古い角質がぐすんと見えることを防ぎ、透明感を保つ成分です。



*1~3 保湿成分

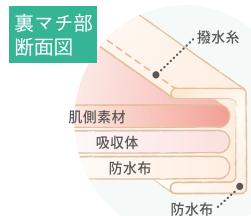
トピックス

Topics 2

シャルレウエルネスのコンチネンスケアショーツ

軽い尿もれに対応。
すっぽり包み込む安心のフィット感。

加齢、出産などの身体の変化で起こる軽い尿もれに対応するショーツです。身生地はソフトなフィット感があり、安心感のあるはき心地です。消臭糸を使用し、気になるにおいも安心です。



裏マチ部の構造

肌側素材 …水分を素早く吸収し、微量(5cc程度)ならぬれた感じもありません。
吸 収 体 …しっかり保水して、ウェットパック(ぬれもどり)を防ぎます。
防 水 布 …肌側素材の前後には防水布を使用して、伝いもれを防ぎます。
撥 水 糸 …水をはじく撥水糸を使用して、縫い糸からの伝いもれも防ぎます。

CharleWellness
シャルレウエルネス

「東日本大震災」への支援について。

支援物資について

この度甚大な被害にみまわれた地域の皆さまに支援物資としまして、復興活動にお役立ていただくために、右記の衣料品などを提供し支援いたしました。

また、東日本大震災発生後、会社からの呼びかけに数多くのビジネスメンバーにお応えいただき、「下着」や「水」そして「食料品」など合計で1,203件の救援物資が集まりました。

当社の用意した物資とともに各自治体や現地のビジネスメンバーのみなさまを通じて、広く被災地に届けさせていただきました。

義援金について

当社より被災地への物資援助の他に、全国の代理店、特約店といったビジネスメンバーや、弊社従業員からの義援金を受け付けて、集まった金額と同額を会社が加えて、合計で2倍の金額として被災されたビジネスメンバー(代理店、特約店)の皆さまへ義援金をお送りする予定です。

そして、今後も継続的に支援を行なっていく予定です。

支援物資について

1. 当社商品

①婦人物	・アウターウエア	38,000枚
	・婦人肌着(肌着)	13,000枚
	・婦人ショーツ	24,000枚

②紳士

・ソックス	11,000枚
-------	---------

※当社商品総額 約640百万円相当

2. 飲食料品等

約20百万円

3. 毛布(1,000枚)

約7百万円

※支援物資総額 約667百万円相当

注1:希望小売価格にて表記しております



～あなたと、あなたの大切な人の笑顔を守りたい～
シャルレはピンクリボン運動を応援しています。

シャルレでは、この商品の売上の一部を寄付することで、
ピンクリボン運動を応援しています。



5daysショーツ(5色各1個入)

日本では現在、女性の20人に1人(2009年9月末現在)が乳がんにかかると言われています。しかし、早期に治療すれば高い確率で治癒する病気です。その死亡率を低下させようと、定期的な乳がん検診受診が呼びかけられています。

イキイキと輝く女性を応援する企業として、シャルレは2004年より、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるピンクリボン運動をスタートさせています。

ピンクリボン対象商品として「5daysショーツ」の売上の一部を活動に充てています。

Brand lineup

主なブランドラインナップ

『美と健康』を目指すシャルレの多彩な商品ラインナップ。

「下着のシャルレ」から『美と健康のシャルレ』へ。

シャルレは、『美と健康』に関する幅広い商品とサービスの提供を目指し、
ウェルネス商品やスキンケアブランドのラインナップを拡充してまいります。

CharleWellness シャルレウェルネス

医療など専門的な知識に基づき、ときには専門家から直接アドバイスをもらいながら
共同で開発しています。オリジナリティあふれる機能商品を展開しています。



SKIN CARE eterrite

エイジングケアに着目し、上質さと肌へのやさしさを追求したシャルレのスキンケア商品です。



エタリテ eterrite エタリテ

上質な肌生活をもたらす、成熟世代のクオリティスキンケアシリーズ。

エタリテ フレディアス eterrite fredias

古い角質によるくすみに着目した初期エイジングケアシリーズ。
※古い角質を取り除き、うるおいを与えるスキンケア。

HAIR & BODY CARE



シャルエーゼ CHARAISE シャルエーゼ

毎日の心地よい習慣を充実させ、美しさを育む生活を目指す。シャルレのヘア&ボディーケア商品です。

永らくのご愛用者の多いファンデーション、インナーウエア等、シャルレならではのこだわりの商品も、これまで通り充実したラインナップで提供し続けてまいります。

LADIES CHARLE

シャルレの基本となる信頼のブランド。優れた着用感と下着の実用性(機能性)を最大限に追求。流行に左右されない、いつまでも着用したくなる商品を目指しています。

ANCY et Rêve アンシエレーヴ



肌 和



Fache



charle Luxuar シャルレグジャ



LADIES CHARLE



Charle Doresse シャルレ ドレス

商品を着たときの美しさに加えて、心地よさから生まれる心の華やぎがいっそう着る人を輝かせる、シャルレならではの上質なアウターです。

MEN



CHARLE REMUS シャルレ リーマス

幅広い年齢層の男性に着用していただけます。良質な素材を使用し、快適性を追求した商品ラインナップです。

KIDS



C4U Charle's Comfort Club for children

デリケートなお子様の肌のために天然素材を中心とした子供用ラインナップ。細かな部分にまで優しさにこだわっています。

連結財務諸表の概要

(注)各財務諸表は主要な項目を表示しております。

連結貸借対照表

科目	当期 平成 23 年 3 月 31 日	前期 平成 22 年 3 月 31 日	科目	当期 平成 23 年 3 月 31 日	前期 平成 22 年 3 月 31 日
資産の部					
流動資産	16,347	15,735	負債の部		
現金及び預金	9,028	9,705	流動負債	3,356	2,665
受取手形及び売掛金	245	—	支払手形及び買掛金	940	—
売掛金	—	62	買掛金	—	898
有価証券	2,467	675	未払金	1,651	1,036
商品	3,556	3,955	未払法人税等	21	148
貯蔵品	57	42	賞与引当金	358	289
繰延税金資産	678	849	その他	385	292
その他	319	446	固定負債	1,614	1,492
貸倒引当金	△5	△ 2	売上割戻引当金	207	202
固定資産	7,864	6,489	退職給付引当金	1,392	1,290
有形固定資産	2,583	2,244	その他	14	—
建物及び構築物	1,373	1,252	負債合計	4,971	4,158
土地	907	907	純資産の部		
その他	301	84	株主資本	19,825	18,589
無形固定資産	784	576	資本金	3,600	3,600
投資その他の資産	4,496	3,668	資本剰余金	4,897	4,897
投資有価証券	2,322	1,551	利益剰余金	12,528	11,292
前払年金費用	1,138	1,183	自己株式	△1,201	△1,200
繰延税金資産	260	—	その他の包括利益累計額合計	△584	△ 522
その他	788	946	その他有価証券評価差額金	△521	△ 498
貸倒引当金	△12	△ 13	為替換算調整勘定	△63	△ 24
資産合計	24,212	22,224	純資産合計	19,241	18,066
負債純資産合計	24,212	22,224	負債純資産合計	24,212	22,224

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当期 平成 22 年 4 月 1 日～ 平成 23 年 3 月 31 日	前期 平成 21 年 4 月 1 日～ 平成 22 年 3 月 31 日
売上高	23,172	23,288
売上原価	11,682	12,833
販売費及び一般管理費	9,967	9,860
営業利益	1,522	594
営業外収益	51	59
営業外費用	8	7
経常利益	1,565	645
特別利益	99	180
特別損失	240	82
税金等調整前当期純利益	1,424	743
法人税・住民税及び事業税	△15	127
法人税等調整額	△88	446
少数株主損益調整前当期純利益	1,528	—
少数株主損失(△)	△99	—
当期純利益	1,628	169

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当期 平成 22 年 4 月 1 日～ 平成 23 年 3 月 31 日	前期 平成 21 年 4 月 1 日～ 平成 22 年 3 月 31 日
a. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,945	604
b. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△705	△2,079
c. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△189	△586
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△ 16
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	2,024	△2,077
現金及び現金同等物の期首残高	2,031	4,108
現金及び現金同等物の期末残高	4,055	2,031

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ20億24百万円増加し、40億55百万円となりました。

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、29億45百万円となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益14億24百万、減価償却及びその他の償却費4億19百万円、たな卸資産の減少額5億34百万円、未払金の増加額4億51百万円であります。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、7億5百万円となりました。主な要因は、定期預金の減少額11億99百万円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出10億97百万円、事業譲受による支出4億10百万円、有形固定資産の取得による支出3億79百万円であります。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、1億89百万円となりました。主な要因は、配当金の支払額3億88百万、少数株主からの払込による収入1億99百万円であります。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

単位:百万円

株主資本	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 22 年 3 月 31 日残高	3,600	4,897	11,292	△ 1,200	18,589
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 387		△ 387
当期純利益			1,628		1,628
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社の減少に伴う減少			△4		△4
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計			1,236	△0	1,236
平成 23 年 3 月 31 日残高	3,600	4,897	12,528	△ 1,201	19,825
その他の包括利益累計額					
平成 22 年 3 月 31 日残高	△ 498	△ 24	△ 522		18,066
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					
当期純利益					
自己株式の取得					
連結子会社の減少に伴う減少					
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計			△ 22	△ 39	△ 61
平成 23 年 3 月 31 日残高	△ 521	△ 63	△ 584		19,241

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表の概要

(注)各財務諸表は主要な項目を表示しております。

貸借対照表		単位:百万円			
科 目	当期 平成23年3月31日	前 期 平成22年3月31日	科 目	当期 平成23年3月31日	前 期 平成22年3月31日
資産の部					
流動資産	15,612	14,975	負債の部	3,218	2,658
現金及び預金	8,647	9,251	流动負債	919	896
売掛金	205	45	未払金	1,575	1,033
有価証券	2,467	675	賞与引当金	353	289
商品	3,277	3,715	その他	369	438
繰延税金資産	678	820	固定負債	1,600	1,492
その他	342	467	売上割戻引当金	207	202
貸倒引当金	△5	△0	退職給付引当金	1,392	1,290
固定資産	8,401	7,368	負債合計	4,818	4,150
有形固定資産	2,344	2,220	純資産の部	19,717	18,692
建物及び構築物	1,342	1,236	株主資本	19,717	18,692
土地	907	907	資本金	3,600	3,600
その他	94	75	資本剰余金	4,897	4,897
無形固定資産	560	572	利益剰余金	12,420	11,395
投資その他の資産	5,496	4,576	自己株式	△1,201	△1,200
投資有価証券	2,322	1,551	評価・換算差額等	△521	△498
関係会社株式	3	300	その他有価証券評価差額金	△521	△498
関係会社出資金	384	664	純資産合計	19,195	18,193
関係会社長期貸付金	1,095	410	負債純資産合計	24,014	22,344
前払年金費用	1,138	1,183			
繰延税金資産	260	—			
その他	598	755			
貸倒引当金	△305	△289			
資産合計	24,014	22,344			

株主資本等変動計算書

単位:百万円											
株主資本	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				△	△	
平成22年3月31日残高	3,600	4,897	4,897	650	8,900	1,845	11,395	△1,200	18,692	△498	△498 18,193
当事業年度中の変動額						△387	△387	△387	1,412	1,412	△387 1,412 △0
剩余金の配当											
当期純利益											
自己株式の取得											
株主資本以外の項目の当事業年度中の変動額(純額)											
当事業年度中の変動額合計											
平成23年3月31日残高	3,600	4,897	4,897	650	8,900	2,870	12,420	△1,201	19,717	△521	△521 19,195

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要・株式の状況

会社の概要

概要(平成23年3月31日現在)

社名 株式会社シャルレ
本社所在地 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
設立昭和50年11月19日
資本金 36億25万円
事業内容 レディースインナーを主体とする衣料品・化粧品等の販売(卸売)および企業グループの運営管理
社員数 342名

役員(平成23年6月29日現在)

代表取締役社長 岡本雅文
常務取締役 橋本欣也
取締役馬場博明
取締役千田浩一
取締役脇田純一
監査役(常勤)柴崎真一
監査役西本和生
監査役岸本達司

シャルレグループ企業の概要(平成23年3月31日現在)

香羅奈(上海)国際貿易有限公司

所在地 中華人民共和国上海市
資本金 750万米ドル
事業内容 中国における下着・服装類・ギフト商品および関連する商品の輸入・販売

株式会社エヌ・エル・シー コーポレーション

所在地 東京都千代田区
資本金 125百万円
事業内容 IT機器の企画、開発、販売およびサポート事業

株式会社シャルレライテック

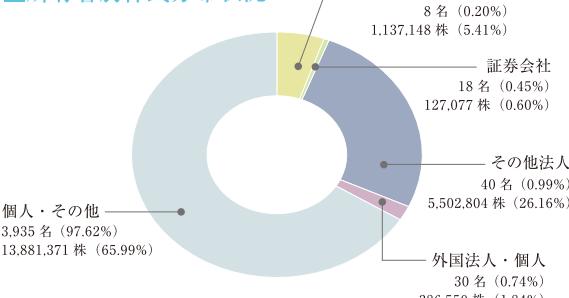
所在地 東京都港区
資本金 199百万円
事業内容 LED照明の開発・仕入・販売

株式の状況(平成23年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 84,000,000株
発行済株式の総数 21,034,950株
株主数 4,031名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
(有) G & L	3,802,432	19.62
(有) L a m ' s	1,581,050	8.16
林 雅 晴	1,508,925	7.79
林 宏 子	1,037,699	5.36
林 勝 蔽	957,100	4.94
瀬 崎 五 葉	954,700	4.93
林 達 茂	954,700	4.93
林 達 三	504,880	2.61
林 ト ミ エ	473,650	2.44
(株)三菱東京UFJ銀行	420,268	2.17

(注)1. 出資比率は、自己株式(1,658,643株)を控除して計算しております。
2. 当社の自己株式持株数は、議決権を有しておりませんので、上記の表から除外しております。